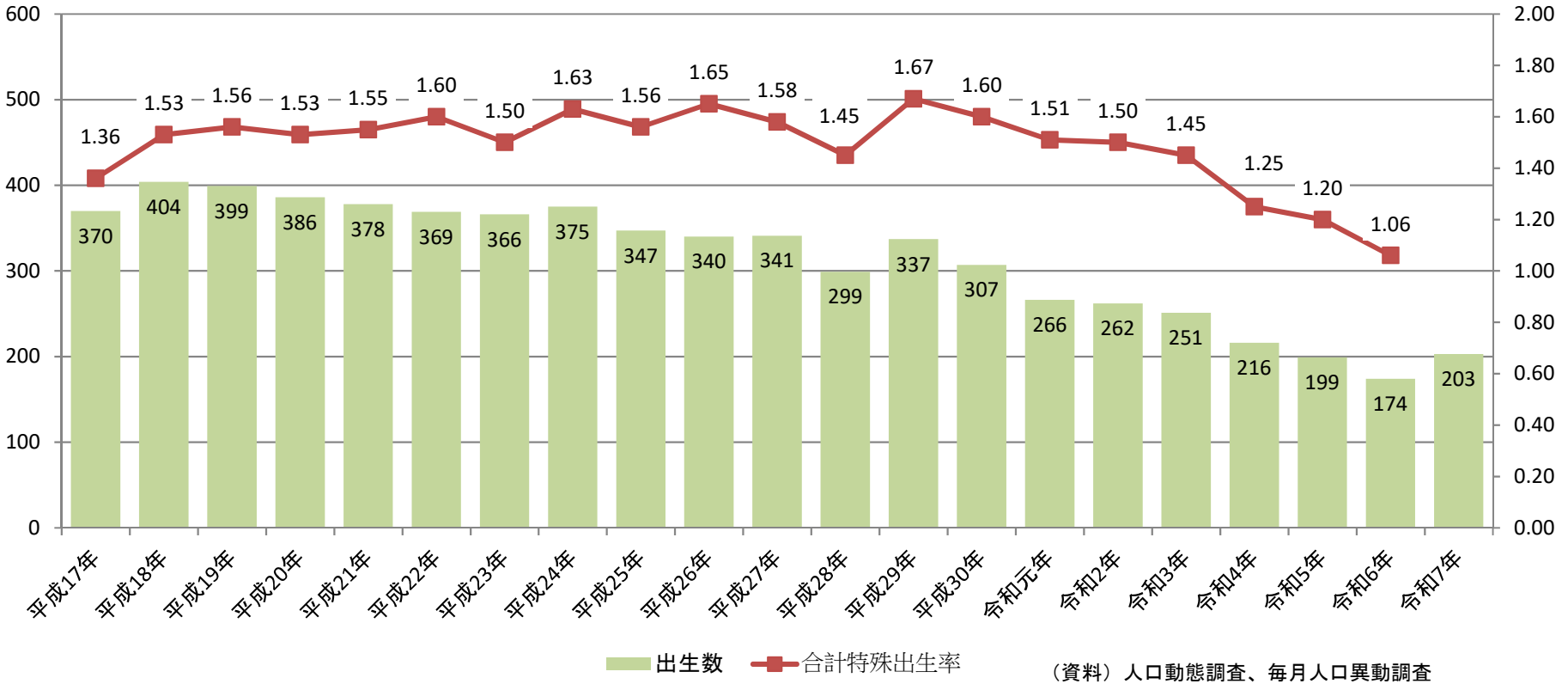
資料2

中野市の少子化の状況

1．出生数と合計特殊出生率の推移

出生数、合計特殊出生率ともに減少傾向が続いているものの、令和7年は出生数が増加した。
次年度に公表される国の令和7年人口動態統計とともに、今後の動向を注視していく。



（資料）人口動態調査、毎月人口異動調査
※合計特殊出生率は資料に基づき中野市で独自算出

※合計特殊出生率：15～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの
【計算式】（母の年齢別（5歳階級）出生数／年齢別（5歳階級）女性人口）の15歳～19歳の合計×5の総和

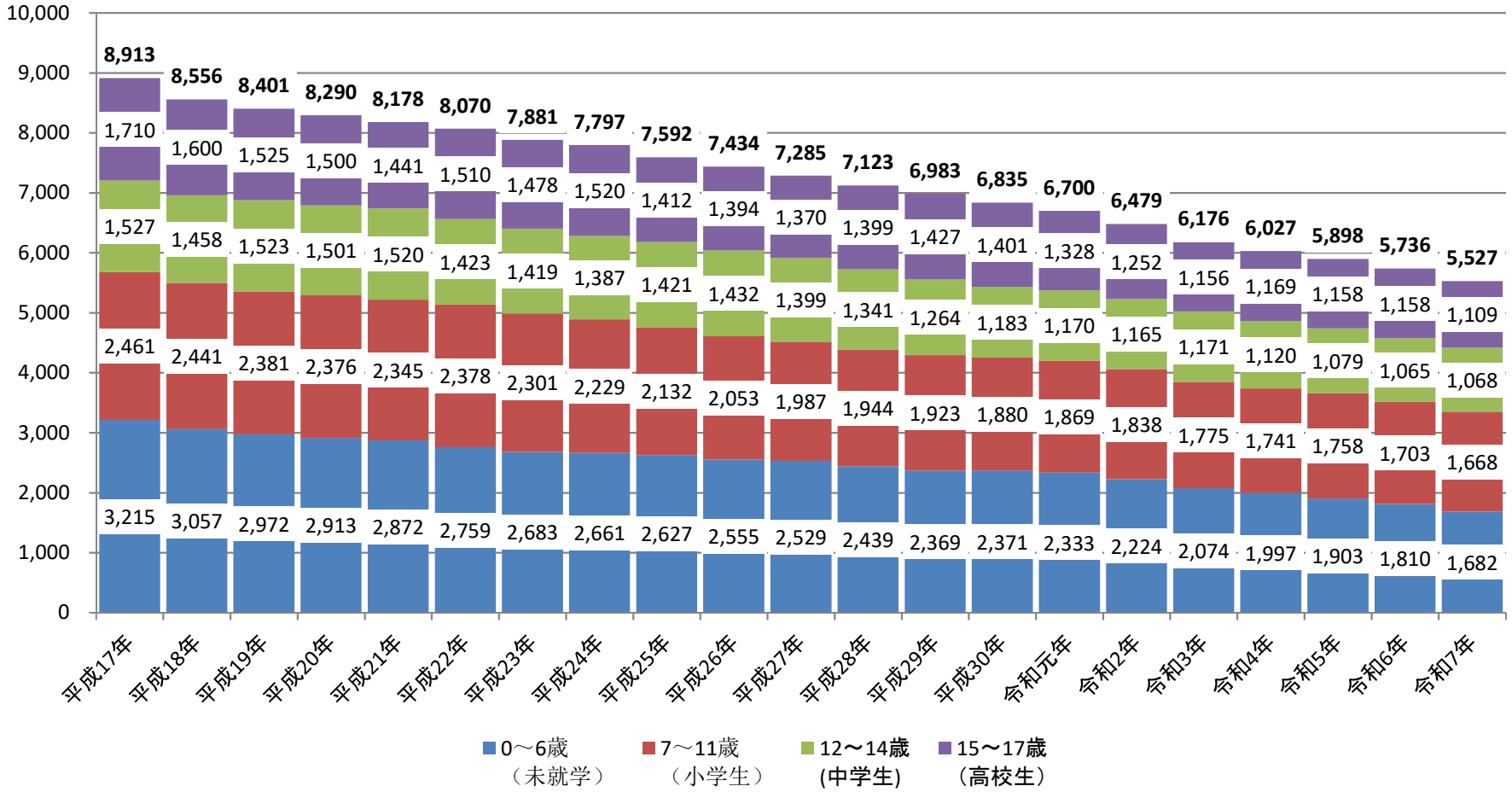
２．出生数と合計特殊出生率の推移（中野市・長野県・全国）

年次		出生数（人）			合計特殊出生率		
		中野市	長野県	全国	中野市	長野県	全国
平成17年	(2005)	370	18,863	1,062,530	1.36	1.46	1.26
平成18年	(2006)	404	19,131	1,092,674	1.53	1.44	1.32
平成19年	(2007)	399	19,033	1,089,818	1.56	1.47	1.34
平成20年	(2008)	386	18,388	1,091,156	1.53	1.45	1.37
平成21年	(2009)	378	17,619	1,070,036	1.55	1.43	1.37
平成22年	(2010)	369	17,516	1,071,305	1.60	1.53	1.39
平成23年	(2011)	366	17,192	1,050,807	1.50	1.50	1.39
平成24年	(2012)	375	16,887	1,037,232	1.63	1.51	1.41
平成25年	(2013)	347	16,481	1,029,817	1.56	1.54	1.43
平成26年	(2014)	340	16,010	1,003,609	1.65	1.54	1.42
平成27年	(2015)	341	15,822	1,005,721	1.58	1.58	1.45
平成28年	(2016)	299	15,387	977,242	1.45	1.59	1.44
平成29年	(2017)	337	14,728	946,146	1.67	1.56	1.43
平成30年	(2018)	307	14,351	918,400	1.60	1.57	1.42
令和元年	(2019)	266	13,750	865,239	1.51	1.57	1.36
令和2年	(2020)	262	13,104	840,835	1.50	1.46	1.34
令和3年	(2021)	251	12,514	811,622	1.45	1.44	1.30
令和4年	(2022)	216	12,143	770,759	1.25	1.43	1.26
令和5年	(2023)	199	11,125	727,288	1.20	1.34	1.20
令和6年	(2024)	174	10,513	686,173	1.06	1.30	1.15
令和7年	(2025)	203	10,013	671,236	…	1.25	1.14

（資料）人口動態統計、毎月人口異動調査　　※令和７年は概数

3．18歳未満の年齢構成別人口の推移 （各年4月1日現在）

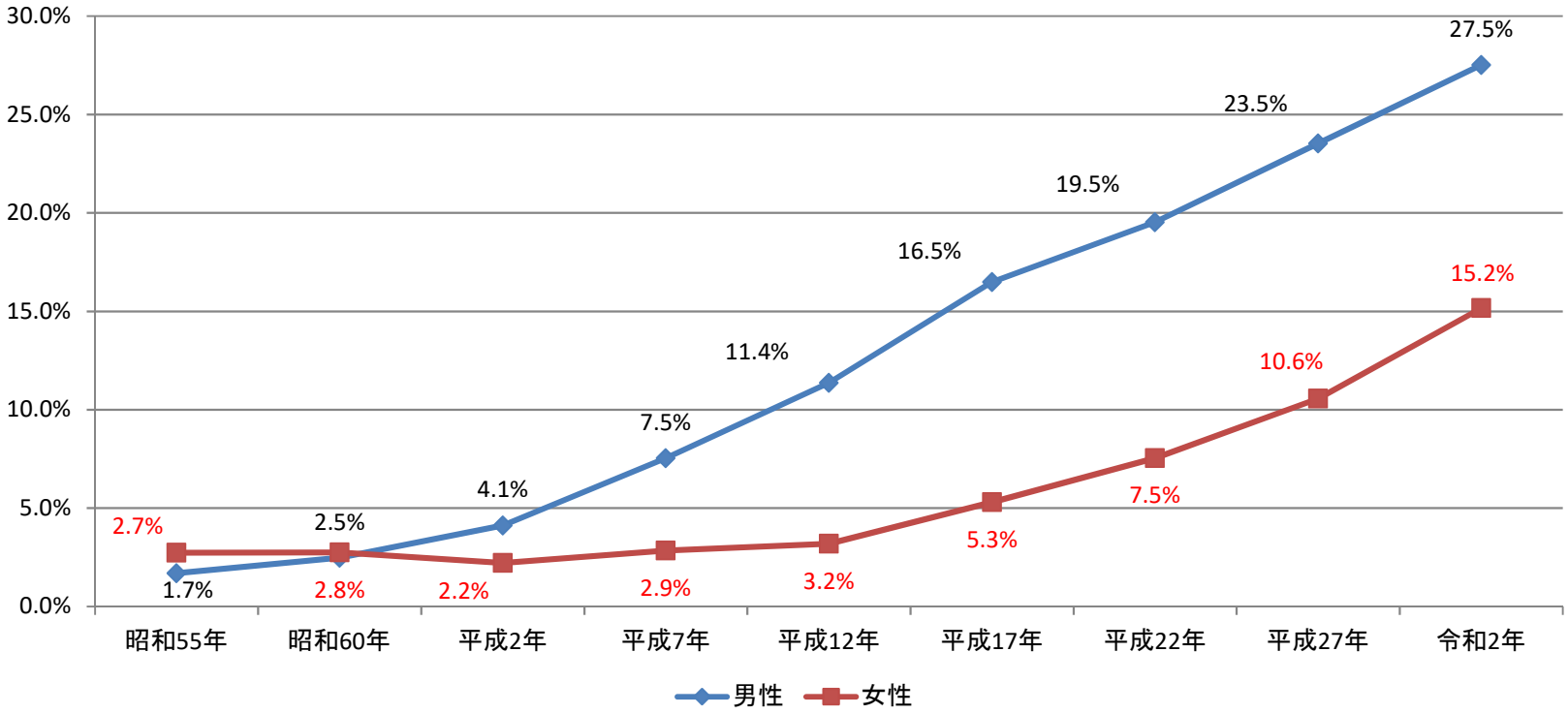
18歳未満の子供の数が年々減少している。令和7年では、平成17年の約38%（約3%/年）の減となっている。
各区分の割合は、ほとんど変化はない。



（資料）毎月人口異動調査

4．50歳時未婚率※

年々、50歳時の未婚率が上昇し、**非婚化**が進んでいる。
令和2年では男性が約4人に1人が、女性が約7人に1人が未婚となってる。

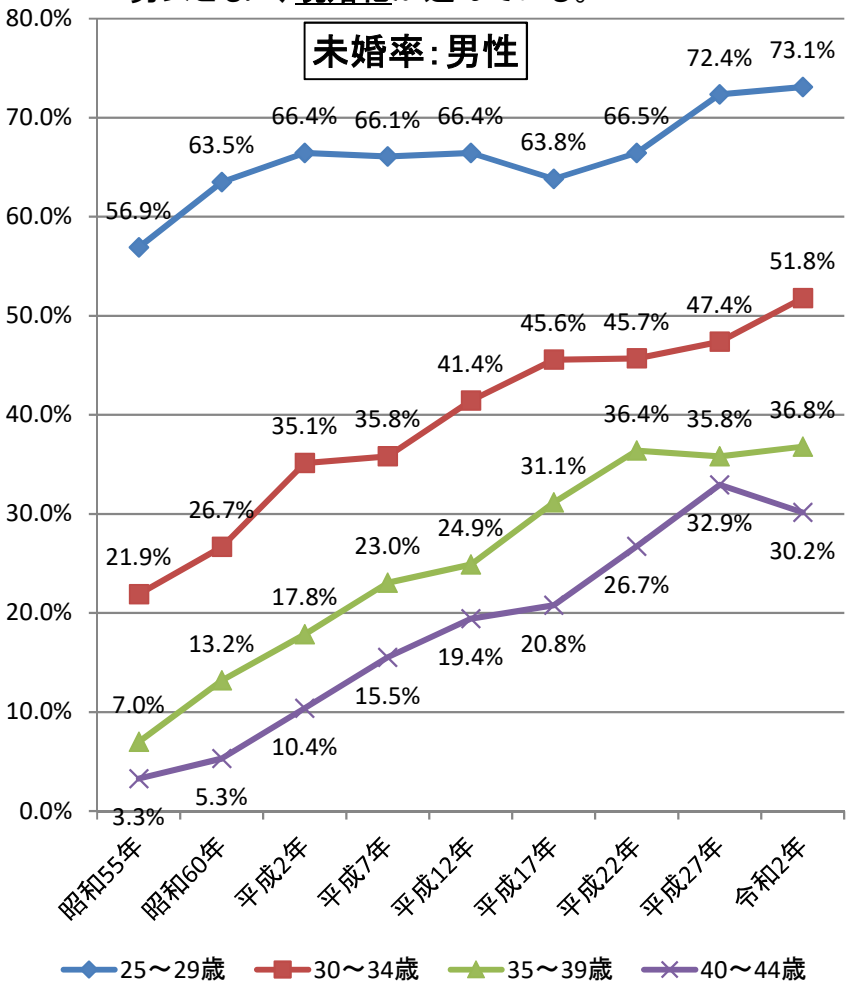


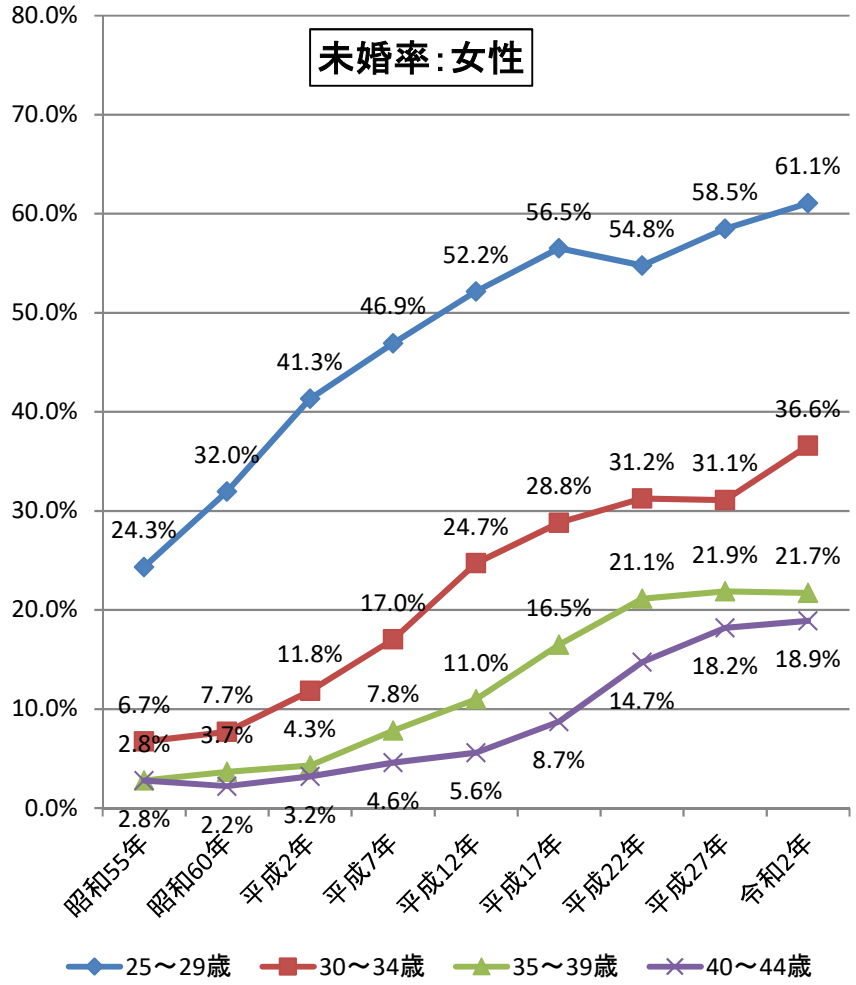
（資料）国勢調査

※「 50歳時未婚率」（生涯未婚率）
50歳の人で結婚経験があるかどうかの指標
「45～49歳」と「50～54歳」未婚率の平均値から、「50歳時」の未婚率（結婚したことがない人の割合）を算出したものです。
生涯を通して未婚である人の割合を示すものではない。

5. 年齢(5歳階級)別　未婚率

男女ともに、**晩婚化**が進んでいる。

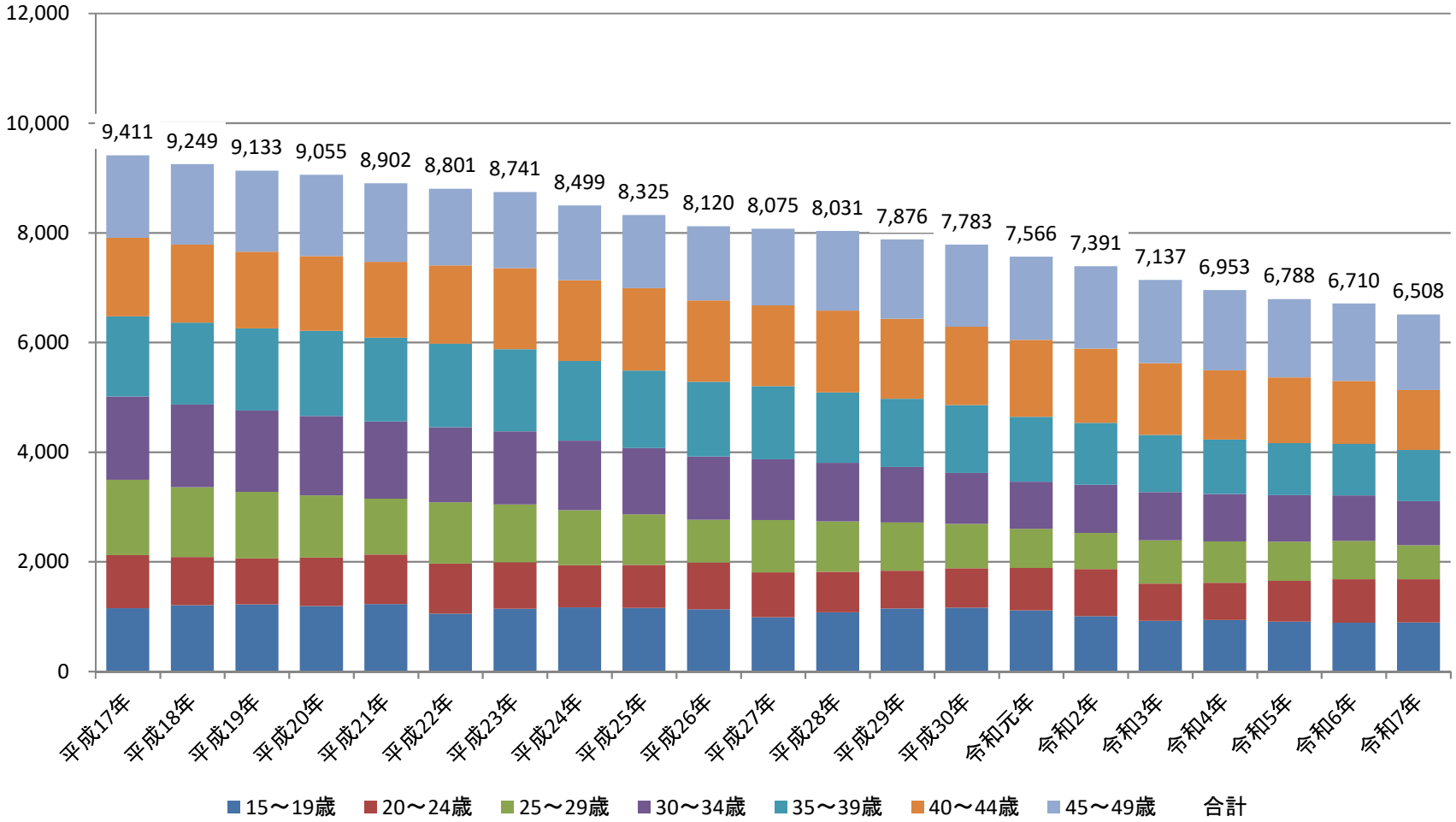




（資料）国勢調査

６．年齢5歳階級別　女性人口　（各年10月1日現在）

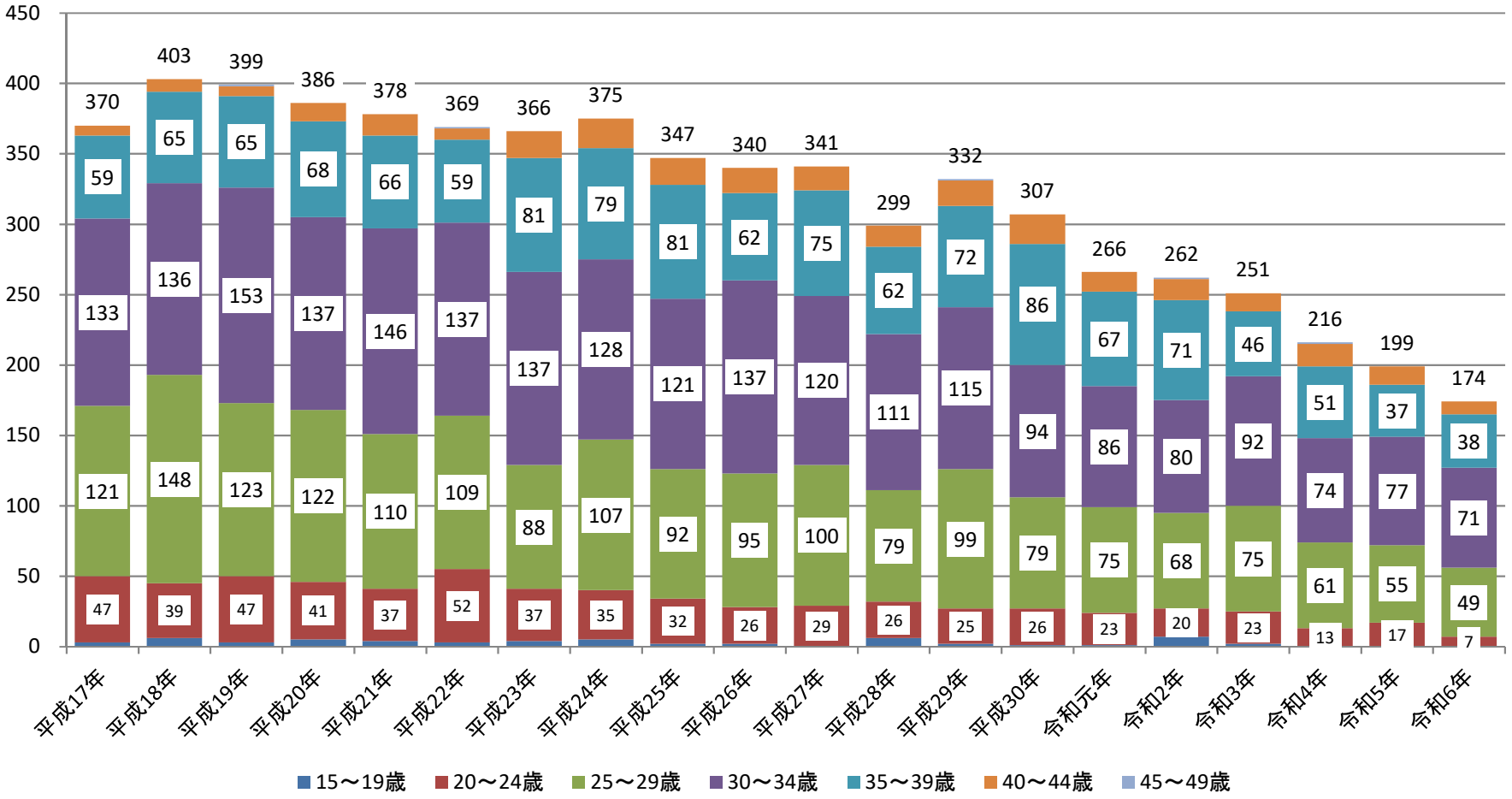
15歳から49歳の女性の人口は年々減少し、**少母化**が進んでいる。



（資料）毎月人口異動調査

7. 母の年齢5歳階級別　出生数

令和6年では、30代での出産が半数以上をしめている。



（資料）人口動態調査